

いつく うつく さと
厳し美しいの里



だより



発行者：厳し美しいの里協議会
 (会長 小岩次男)
 (事務局)
 〒021-0101
 一関市厳美町字沖野々116-6
 一関市厳美市民センター内 鈴木
 TEL29-2205 FAX29-2251

Genbicc.jp



令和3年8月1日発行 第26号

一関工業高校「技術・知識を地域につなげるプロジェクト」始動

岩手宮城内陸地震から13年を迎えた今年、県立一関工業高等学校土木科3年の生徒さんが、震災の教訓と防災意識を後世に伝える手段を探るための第一歩として、震源地や被災地の踏査を行いました。

当初、震源地や被災地をドローンで撮影する予定でしたが、震源地付近はイヌワシの棲息地、産女川付近はクマタカの棲息地になっており、繁殖期の6月はドローン等の使用が禁止されていることから、今回の撮影は断念しました。そのため、震源地と産女川は見学のみとし、ドローンでの撮影は震災遺構の旧祭時大橋と、土砂崩れにより天然ダムとなった市野々原で行いました。踏査の様子は、岩手日日新聞や岩手日報に掲載され、NHKでも放送されました。

一関工業プロジェクトから、震災関連の写真や動画の展示に加え、震災で破損した物品も展示したいとの依頼がありましたので、物品をご提供いただける方は厳美市民センターまでご連絡ください。なお、岩手宮城内陸地震地震の記憶シートも引き続き募集しております。

今後も厳美地域の活性化を目指して活動している一関工業さんの「技術・知識」を十分に発揮していただけるよう、地域でのサポートをよろしくお願いいたします。

地域の教訓つなげる



岩手日日 令和3年6月13日掲載

教訓継承に若い力 一関工高生らドローン撮影



岩手日報 令和3年6月13日掲載
 1面に掲載されました

山谷分館 活用へ知恵 一関工高生3人、現状調査



岩手日日 令和3年5月26日掲載



巖美地域「一関オンデマンド交通 乗車体験会」を開催します



4月1日から運行されている「一関オンデマンド交通」の乗車体験会を開催します。

「一関オンデマンド交通」は、一関市役所や一ノ関駅前などへも片道500円で利用できるうえ、市内44カ所に設置されている乗降場所のうち27カ所が「巖美郵便局前」や「道の駅巖美溪」など巖美地域に設置されています。しかし、予約方法や支払方法などの具体的な内容が分かりづらく、利用を躊躇されている方も多くいらっしゃるのではないのでしょうか。

巖美地域の皆さんが「一関オンデマンド交通」を通院や買い物などの移動手段の一つとして、便利に利用できるよう、下記により乗車体験会を開催いたします。電話予約の体験、Suicaカードへのチャージ方法の体験、Suicaカード購入方法の説明、岩手県交通ICカード（iwate Green Pass）の販売なども行う予定です。

先着15名ですので、ご興味のある方はお早めにお申込みください。

～巖美地域一関オンデマンド交通乗車体験会開催内容～

- ★日 時: 令和3年8月20日(金)13時20分から16時20分まで
- ★場 所: 巖美市民センター、骨寺村荘園交流館、セブンイレブン一関巖美溪店
- ★参加費: 乗車料金500円(Suica等交通ICカードでの支払いとなります)
- ★持ち物: Suica等交通ICカード(お持ちの方)
スマートフォン(お持ちの方)※数名の方に電話予約していただきます。
- ★対 象: 巖美地域住民 先着15名
- ★タイムスケジュール:
 - 13:20 巖美市民センター1F ホール集合
 - 13:30 一関オンデマンド交通についての説明⇒JR 東日本
・運行内容、予約方法、支払方法、カード購入方法について
・スマホでの予約体験
 - 14:20 市民センター出発(市バス)⇒骨寺村荘園交流館(若神子亭)着
・トイレ休憩、買い物等
 - 15:00 一関オンデマンド交通乗車(③骨寺村荘園交流館⇒④かんぽの宿一関入口)
・3台(3班)に分かれて乗車
 - 15:30 セブンイレブン巖美溪店にて、班ごとにチャージ方法を学ぶ
 - 15:45 セブンイレブン巖美溪店出発⇒巖美市民センター着
 - 15:55 質疑応答(市民センター ホール)⇒JR 東日本
 - 16:20 解散
- ★申込み: 8月10日(火)までに巖美市民センター(29-2205)へ※定員になり次第締め切り



※乗車料金は Suica 等交通 IC カードでの支払いとなりますので、残高をご確認の上ご参加ください。また、岩手県交通 IC カードの購入を希望される場合は、別途 2,000 円が必要となります。

※Suica カード購入希望の方は申込み時にお知らせください。別日程で購入体験を行う予定です。